

紹介状(診療情報提供書)
—出生前遺伝カウンセリング専用—

広島大学病院
遺伝子診療部宛
産婦人科宛

紹介元医療機関	
所在地	
医療機関名	
診療科名	
紹介医師名	
電話番号	— —

(フリガナ)	
患者氏名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)
住所	
電話番号	(自宅) — — (携帯) — —

＜紹介理由＞

不安要因:ご本人が心配されている要因やきっかけ

- 1) 高年妊娠 (歳)
- 2) 流死産歴 (回)
→ 原因検索: なし・あり(原因:)
- 3) US異常 なし・あり NT (mm) ・ cystic hygroma (mm)
胎児水腫 (全身皮下浮腫 + ・ - 、腔水症 + ・ -)
その他 ()
- 4) 前児や家族の疾患: なし・あり (疾患名:)
* ありの場合の家族歴や検査結果 (コピーなどあれば添付同封をお願いします。)
()
- 5) その他 ()

＜患者情報＞

分娩予定日:平成 年 月 日
LMP ・ AIH日 ・ 胚移植日 : 月 日
CRLより: mm (月 日時点)
妊娠成立 : 自然 ・ タイミング ・ 黄体補充療法 ・ AIH ・ IVF-ET ・ その他 ()
妊娠分娩歴: G P
最終診察日の所見 : 妊娠 w d (月 日)
US所見: FHB + ・ - (必ずご確認ください。)
その他のUS所見: なし・あり (→上記3)にご記入ください。)
妊娠経過の異常 : なし・あり ()
合併症 : なし・あり ()
妊娠経過の異常や合併症ありの場合の治療・処方 ()

出生前検査をご希望の妊婦さんへ

広島大学病院産婦人科
遺伝子診療部

出生前検査のための受診について

当院では、出生前検査を希望のご夫婦に対し、初回受診時にグループカウンセリングとして出生前診断説明会を行っています。出生前検査を検討されている場合には、まずグループカウンセリングを受けていただき、その後、遺伝子診療部での個別の遺伝カウンセリングや諸検査実施となります。

出生前診断についてマスコミやネットなどからの少ない偏った情報ではなく、広く正しい理解を得ることは個別の遺伝カウンセリングまでの準備段階として必要です。正しい情報を知って、十分に考えていただき希望に合った検査を受けられるようにするためです。

当院では、出生前検査に関する受診は、妊婦さんお一人ではなく夫婦一緒に受診されることが必須となっています。グループカウンセリングは完全予約制で、**毎月2回、火曜日**にご夫婦10組程度で行っています。受診の予約は、検査を希望する多くの妊婦さんそれぞれに対し、一番適切な時期に設定しています。変更を希望される場合は、適切な時期に検査を行えない場合があります。受診の流れは以下のようになります。

1) 他施設から紹介初診の妊婦さん

- ・初回は、産婦人科の遺伝専門医による診療の後、グループカウンセリングとなります。
- ・2回目の受診は、遺伝子診療部での個別遺伝カウンセリングとなります。

2) 当院に産婦人科通院中の妊婦さん

- ・予約については主治医と相談し、グループカウンセリング受診予約をお取りください。
- ・個別遺伝カウンセリングの日程は、グループカウンセリング終了後にお伝えします。

3) 料金について

なお、受診は**保険診療となりませんので、自費診療の初診料あるいは再診料**がかかります。妊婦健診にも含まれないため、母子手帳のチケットは使えません。個別の遺伝カウンセリングは所定の遺伝カウンセリング料金がかかります。